



干潟小だより

第13号
R6.2.2
児童数：271名



校訓 拓き輝き 高め合う 干潟っ子
学校教育目標 考える頭 元気な心 強い体

春の訪れ・・・『節分』

2月になりました。2月は1年のなかでも短い月ですから、あっという間に逃げてしまうとも言われます。2月4日は「春が立つ」と書いて春の季節の始まりとされる「立春」と言われる日です。昔の暦では、この頃が1年の始まりであるとされていました。江戸時代頃からは、毎年2月4日の立春の前日を「節分」と言うようになったそうです。

節分の行事は、「鬼は外、福は内」と大きな声で福豆を撒く豆まきや、柊鰯（ひいらぎいわし）等があります。季節の変わり目は、邪気が入りやすいと言われ、それを除けるために豆まきをしたり飾りを付けたりしたのです。最近では、幸運を招く方角を向いて、黙って太巻きを丸かじりする風習も人気となっています。こうした風習は、地域によっても違いがあるようですが、春を迎えるために、昔からある大切な行事と言えます。

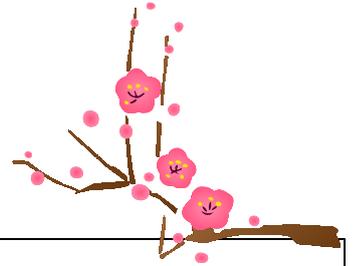
皆さんは、春をどのような気持ちで迎えますか。廊下の掲示物の中に、「心の鬼を退治！」というものがありました。「おこりんぼ鬼」や「すききらい鬼」「わがまま鬼」など、自分の中から追い出したい鬼がいろいろありました。こうした心の中に住む目に見えない悪い鬼は、「鬼は外」で追い出し、新鮮な気持ちで春を迎えたいものです。

春に引き継がれていくもの・・・

さて、3学期の始業式の後、今まで学校の中心として活躍してきた6年生から5年生に、全校規模の活動準備や運営等が引き継がれました。6年生から「よろしくお願いします。」と伝えられた5年生は、緊張した面持ちの中で、力強く「はい。」と返事をしました。早速、15日に行った臨時全校集会から、張り切って5年生が準備などを進めています。きっと5年生も頼もしい6年生に成長することでしょう。そして、その姿を4年生、3年生・・・が順番に見ながら成長し、伝統が築かれていくのだと思います。

6年生に感謝の気持ちを伝える「6年生を送る会」は3月1日に行う予定です。2月は、教科学習のまとめの時期となりますが、それと同時にお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝えるための準備の時期でもあります。きっと温かな思いが交わされることと思います。

おめでとうございます！



書き初めや図画で、優秀な成績を収めた児童を紹介します。

第76回千葉県小中高書き初め展覧会

書生会賞	山崎 澪さん(1年)	伊藤 綾音さん(2年)
	山崎 結華さん(3年)	伊藤 咲歩さん(4年)
	鵜殿 華央さん(5年)	江畑 侑奈さん(6年)

旭市小・中学校図工・美術作品展

金賞 鈴木 結日さん(4年)「ぼくたちがマグロをたおすぞ！」

【 干潟っ子ニュース 】

避難訓練

12日(金)に、地震を想定した避難訓練を実施しました。今回は、旭市消防署員の方にご指導いただきながら、煙体験と消火器を使った消火体験を行いました。



煙で前が見えない状況の中で、口をハンカチ等で押さえ、身をかがめながら、廊下の壁沿いに進みました。

最後に消防署の方から「煙の恐ろしさ」を学ぶ講話をいただきました。

3年校外学習

17日(水)、社会科の学習で大原幽学記念館へ出かけ、当時の人々が地域の発展のためにどのような努力をしたのか等を学びました。館員の方からの説明に



熱心に耳を傾け、メモを取る姿が見られました。

臨時全校集会

15日(月)、臨時全校集会を開き、メジャーリーガー大谷翔平選手から届いたグローブをお披露目しました。6年生の代表3名が、グローブをはめてキャッチボールをすると、子どもたちから歓声があがりました。グローブは、6年生から順番に各教室を回った後、休み時間等にみんなで使う予定です。



バスケットボールパフォーマンス教室

18日(木)に「フリースタイル」のバスケットボールパフォーマンス教室を行いました。



ボールを回転させながら、頭の後ろから背中等に自由にボールを操る演技に拍手喝采でした。